

■公の施設の中期経営目標(令和3年度策定分)取組状況(令和6年度)一覧

指定管理者導入施設（17施設）

No.	施設名	目標	指標	基準値	実績値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容(R6)
				H29～R1平均	R6	中間目標値 (R6)	最終目標値 (R8)	
1	武道館・兼六園弓道場・卯辰山相撲場	利用者数については、5年間でコロナ禍以前と同程度の水準になるよう利用促進に努めます。	利用者数(観客数を除く)	95,362人	110,460人	101,000人	103,000人	○施設の利用促進に向けた取組 ・自主事業として、武道教室(柔道、剣道、弓道、なぎなた)を実施 →15,463人が参加 ・金沢大学・大学院と連携し、武道教室指導講師を招聘 ・いしかわ総合スポーツセンターと連携し、トレーニング施設として利用者に紹介 ・駐車場利用における、NTT西日本-北陸、ハローワーク金沢、城北児童会館等との連携(行事開催時) ○施設の情報提供・広報 ・武道教室のPRとして、募集ポスターを周辺店舗等に掲示 ・石川県民大学校で武道教室を専門講座として開設
		利用者アンケートによる満足度において、利用者サービス及び施設の維持・管理は95%以上を目指します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	91.9%	97.1%	95.0%	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	96.1%	94.9%	95.0%	95%以上	
2	いしかわ総合スポーツセンター	利用者数については、5年間でコロナ禍以前と同程度の水準になるよう利用促進に努めます。	利用者数	450,000人	223,054人	360,000人	450,000人	○施設の利用促進に向けた取組 ・県民の健康づくりへの意識を高めるためにISC教養講座(年6回)を実施 ・自主事業の参加者を対象にアンケート調査を実施し、参加者・県民の幅広い年齢層のニーズに対応できるよう努めている ・アスリートの底辺拡大として「走り方教室」等の内容で子ども向けのセミナーを実施 ・アスリート向けにコンディショニング、栄養相談を実施(月1回) ・1回からでも参加できるLESSONプログラムを提供 ○施設の情報提供・広報 ・メールマガジン登録者に、1週間に1回程度メルマガ配信を行い、館内の様々なイベントやメンテナンス休館などの有益な情報を提供 (配信者数 2,898名 令和7年3月31日現在) ・フェイスブック、インスタグラムを活用し、有益な情報を提供 (フェイスブック 245名、インスタグラム 1,147名) ・金沢駅構内のデジタルサイネージにトレーニングルームの広告を掲出
		利用者アンケートにおける満足度において、利用者サービスは引き続き95%以上を維持し、施設の維持・管理は95%以上を目指します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	92.5%	94.4%	95.0%	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	95.1%	94.7%	95.0%	95%以上	
3	いしかわ動物園	利用者数を5年間で6%増加させます。	利用者数	331,278人	288,432人	341,100人	351,000人	○施設の利用促進に向けた取組 ・下記などの自主事業を実施 ・動物園工房開催(4月～3月、計5回)参加人数314人 ・記念日イベント(4月～3月、計8回)参加人数676人 ・特別活動(4月～3月、計25回) 参加人数3, 102人 ・ファンクラブイベント(6月～3月、計3回)参加人数 141人 ・ナイトズー(8月～9月 計12回) 入園者数37, 098人 ・HPIにお問い合わせアドレスを掲載し、動物園や動物についての意見・質問を徴収し、速やかに返答、利用者ニーズに沿った運営を実施 ・障害者・高齢者に対し、車椅子の無料貸出 ○施設の情報提供・広報 ・保育所や小、中学校、児童学童クラブに年数回チラシを配布 ・広報誌「アニマルあいズ」の発行(年4回、延6,000部) ・メールマガジン(月1回以上)の送付 ・フェイスブックや旧ツイッターなどのSNSによる情報発信 ・ラッピングバス、新聞、雑誌広告 等
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	99.0%	100.0%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	99.0%	98.9%	95%以上	95%以上	

No.	施設名	目標	指標	基準値	実績値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容 (R6)
				H29～R1平均	R6	中間目標値 (R6)	最終目標値 (R8)	
4	石川県ふれあい昆虫館	利用者を5年間で3%増加させます。	利用者数	101,540人	87,638人	103,500人	104,500人	○施設の利用促進に向けた取組 企画展、イベントの実施 ・企画展(4回)・イベントの実施(4回) ・昆虫採集・工作教室(4月～3月、計5回)592人参加 ・HPにお問い合わせアドレスを掲載し、昆虫館や昆虫についての意見・質問を徴収し、速やかに返答、利用者ニーズに沿った運営を実施 ○施設の情報提供・広報 ・広報誌むしかご通信の発行(年2回、延8,000部) ・メールマガジンの送付(月1回) ・SNSを活用した情報発信 ・周辺施設(パーク獅子吼、スカイ獅子吼、樹木公園)と各々のパンフレット等を相互に設置しPR
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	99.0%	99.9%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	99.0%	100.0%	95%以上	95%以上	
5	石川県海の自然生態館	利用者を5年間で3%増加させます。	利用者数	440,417人	103,923人	449,000人	453,600人	○施設の利用促進に向けた取組 ・「ペイントアクアリウム」を開催 ・能登半島地震による休館からの営業再開を記念した「再開セレモニー」「完全再開式典」の開催 ・「ポケモンすいすいサマースタンプラリー」を実施 ・お正月イベントの実施 ○施設の情報提供・広報 ・7月の一部営業再開、3月の完全復活にあわせて、再開を周知する広報を実施。 ※アンケートは能登半島地震の影響で休館が続いていたことからR6年度は未実施
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	93.9%	—	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	93.7%	—	95%以上	95%以上	
6	いしかわ四高記念公園・本多の森公園	指定管理者が主催する自主事業参加者数を5年間で2倍に増加させます。	自主事業参加者数	70人	146人	105人	140人	○施設の利用促進に向けた取組 ・各種自主事業の実施 1. いしかわ四高記念公園 ・落ち葉の小路 ・若者ジョブサポート ・パークヨガ教室 等 2. 本多の森公園 ・山野草の小路 ・落ち葉の小路 等 ・利用者の苦情・意見の把握・対応 ・利用者アンケートの実施(延べ360件) ・ご意見箱の設置 等 ○施設の情報提供・広報 ・ホームページやSNS、掲示板等における公園情報の提供
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	100.0%	99.2%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	100.0%	99.7%	95%以上	95%以上	

No.	施設名	目標	指標	基準値	実績値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容 (R6)
				H29～R1平均	R6	中間目標値 (R6)	最終目標値 (R8)	
7	犀川緑地	自主事業参加者数を5年間で10%増加させます。	自主事業参加者数	1,944人	2,242人	2,100人	2,150人	○施設の利用促進に向けた取組 ・季節ごとの公園の魅力や施設の特色を活かした自主事業の実施 ・公園利用者による花植え（参加者数203人） ・カブトムシの展示（観覧者数713人） ・野鳥観察会（参加者数37人） ・ワークショップ（参加者数37人） ・ポールウォーキング講習会（参加者数55人） ・ブドウ狩り（参加者数258人） ・ブルーベリー狩り（参加者数34人） ・さわし柿造り（参加者数 140人） ・犬の写真展（観覧者数672人） 等 ○施設の情報提供・広報 ・町会回覧板にてチラシ配布、ホームページやブログにてイベント情報発信 等
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	98.5%	99.5%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	98.9%	100.0%	95%以上	95%以上	
8	奥卯辰山健民公園	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数	183,009人	137,293人	188,500人	192,000人	○施設の利用促進に向けた取組 ・季節ごとの公園の魅力や施設の特色を活かした自主事業の実施 ・パークゴルフ場(利用者数15, 947人) ・オープンカフェ(利用者数17, 163人) ・ネイチャースクール(参加者数324人) ・アートギャラリー(利用者数223人) ・ネイチャーウォークラリー(参加者数71人) ・田植え、稲刈り体験学習会(参加者数141人) ・親子アートスクール(参加数152人) ・サービス向上に向けた取組 ・ちびっこゲレンデでのそりの貸し出し(利用者数2,678台) ・公園の四季に合わせた見所紹介案内マップを作成し、配布 ・デイキャンプ場利用者にバーベキュー用の食材販売 ・手ぶらで来園しても楽しめるよう、スポーツ用品や遊具の貸し出し ・とんぼテラス内でインターネット環境を整え、フリースポットのサービス ○施設の情報提供・広報 ・ホームページでのイベント告知や四季折々の風景の掲載、 ブログ形式のリアルタイムな情報提供 ・月ごとに見所やイベント等をまとめて掲示板に貼るための、公園広報紙の作成
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	98.0%	99.7%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	98.5%	100.0%	95%以上	95%以上	
9	北部公園	利用者を5年間で5%増加させます。	利用者数	129,462人	153,542人	133,500人	136,000人	○施設の利用促進に向けた取組 ・季節ごとの公園の魅力や施設の特色を活かした自主事業の実施 ・自然体験教室やクラフト体験教室(参加者数395人) ・親子ふれあいフェスタ(参加者500人) ・樹木クイズラリー(参加者数110人) ・カブトムシが生育する「ビートルガーデン」の整備 ・蝶が好む花々を植栽した「バタフライガーデン」の整備 ・森の青空アートの開催(参加者3,000人) ・サービス向上に向けた取組 ・スポーツ用品や遊具の貸し出し ・グランドゴルフや学校の遠足等の利用者との利用箇所の調整 ・キッチンカーの誘致 ○施設の情報提供・広報 ・イベント情報や花の開花状況等を発信する月間広報誌の掲示 ・ホームページによるイベント告知 ・SNSによるリアルタイムな情報発信 ・フリーペーパーへの情報掲載
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	97.4%	99.0%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	97.4%	99.5%	95%以上	95%以上	

No.	施設名	目標	指標	基準値	実績値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容 (R6)
				H29～R1平均	R6	中間目標値 (R6)	最終目標値 (R8)	
10	能登歴史公園(国分寺地区)	利用者を5年間で10%増加させます。	利用者数	68,961人	83,565人	74,000人	76,000人	○自然体験・イベントの開催 ・園内のと里山里海ミュージアムと連携したイベントや展示を実施 ・企画展(16,643人) ・常設展示(25,067人) ・里山里海フェスティバル(1,972人) ・夜間ライトアップ(通年) など ○施設の情報提供・広報 ・のと里山ミュージアムのホームページ、X、七尾市の広報、ケーブルテレビによるイベント等の情報発信 など
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	96.3%	98.4%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	97.9%	100.0%	95%以上	95%以上	
11	白山青年の家	利用者を5年間で7%増加させます。	利用者数※	20,772人	11,345人	21,650人	22,250人	○施設の利用促進に向けた取組 ・自主事業等の企画・実施 白山青年の家: ・地域交流事業(さとやまサロン)(5回78人参加) 白山ろく少年自然の家: ・ジオツアーズ(1回/31人参加) ・いしかわ子ども自然学校の開催 白山青年の家: 15プログラム/374人参加 白山ろく少年自然の家: 14プログラム/439人参加 ○施設の情報提供・広報 ・白山市の広報や地域の情報誌にイベント情報を継続的に掲載 白山青年の家 ・スマートフォン対応のホームページとして全ページを刷新 白山ろく少年自然の家 ・ホームページの内容の充実(パソコンだけでなく、スマホやタブレットからも利用しやすいシステムに更新。プライバシーポリシーを公開)
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	99.0%	100.0%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	99.5%	100.0%	95%以上	95%以上	
	白山ろく少年自然の家	利用者を5年間で4%増加させます。	利用者数※	17,105人	11,945人	17,520人	17,800人	
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	99.7%	99.1%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	97.1%	95.7%	95%以上	95%以上	
12	鹿島少年自然の家	利用者を5年間で4%増加させます。	利用者数※	13,774人	9,953人	14,110人	14,350人	○施設の利用促進に向けた取組 ・自主事業の企画・実施 ・料理プログラムなど(7事業242人参加) ・サマーチャレンジの実施 (1回/114人参加) ・いしかわ子ども自然学校の開催 (15プログラム/827人参加) ・SDGsエコキャンプの実施(1回/16人参加) ○施設の情報提供・広報 ・小中学校、近隣の公民館や老人団体、婦人団体、青年団等を訪問し、季節に応じた利用や日帰りでの利用を提案
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	100.0%	98.6%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	99.5%	91.7%	95%以上	95%以上	

No.	施設名	目標	指標	基準値	実績値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容 (R6)
				H29～R1 平均	R6	中間目標値 (R6)	最終目標値 (R8)	
13	能登少年自然の家	利用者数を5年間で4%増加させます。	利用者数※	21,668人	8,623人	22,190人	22,550人	・能登半島地震の影響により通常営業を行わず、臨時休業中。 臨時休業中は解体業者等の団体受入等を行う。 ・能登少年自然の家の施設が使用できないため、出張事業として被災地の子ども向け自然体験活動事業の実施。 (能登っ子(夏):2回/63名、出前講座6回/74名、 能登っ子(冬):2回/67名、出前講座11回/208名)
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	100.0%	－	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	98.5%	－	95%以上	95%以上	
14	自然史資料館	入館者数を5年間で7,000人に増加させます。	入館者数	6,107人	9,135人	6,500人	7,000人	○施設の利用促進に向けた取組 ・企画展「人々のくらしと石」「手取川の植物」「海の巨大生物展」を開催(参加人数7,295人) ・普及講座「地層の観察」や自然史講演会「学校理科室の標本が語る日本のライチョウ」など、計26回実施(参加人数251人) ・館外展示(「いしかわの里山里海展2024」、「令和6年度マナビフェアin本多の森」)を開催(参加人数890人) ・「ダイオウイカの謎に迫る ～イカにしてダイオウイカを標本にするか～」(県立図書館と連携、参加人数63人)等、連携イベントを実施 ・新規展示物(コウノトリの巣など)を導入 ○施設の情報提供・広報 ・県立図書館との連携イベント(「葉っぱの染め物体験」など6件)を継続し、案内チラシ等の広報物を作製することによる、広報機会の増大 ・団体利用の促進をはかるために、学校等への施設訪問し、広報活動を積極的に実施。
		館外事業(体験講座、ミニ講演会、野外活動等)の参加者数を5年間で3,200人にします。	館外事業参加者数	1,955人	3,282人	2,600人	3,200人	
			利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	98.0%	100.0%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	98.4%	97.2%	95%以上	95%以上	

※能登歴史公園(国分寺地区)はH30.10オープンのため、基準値をR1年度実績とした。